

を決めた。

目標を達成すると部員たちは新たな目標を掲げた。「みんなの気持ちを合わせて全国大会へ出場します」。部長の増田優衣さん（3年）が力を込めて宣言した。

練習にも一層力が入る。普段の各楽器に分かれての練習に加え、マーチングは隊列を組んでの行進練習も必要となってくる。他の部活動の合間をみても、駐車場や体育館で動きを確認する。しかし部員は大勢。なかなか隊列がそろわない。何度も何度も同じフレーズを練習し、納得がいくまで努力を重ねた。

迎えた東海大会当日。部員たちは緊張しながらも、「浜中サウンド」で会場を包み込んだ。結果は銅賞。残念ながら全国大会出場は果たせなかったが、価値ある経験だった。

顧問の山口祐輔教諭は「生徒たちは、大会へ向けて一生懸命努力してきました。今日も全力で演奏できたことを何よりうれしく思っています」と生徒を称えた。

一つの目標に向かい努力し続けた部員たち。その姿はキラキラと輝いていた。

音を心と想いを



Hamacka junior highschool Wind Orchestra